

与謝野町総合計画審議会 会議報告書

日 時：令和元年12月20日（金）午後7時00分から午後9時15分まで

場 所：岩滝保健センター 会議室1・2

（敬称略）

出席委員

堀江 弘彦	山崎 政巳	白敷 利昭	三田 智子
藤原 さゆり	岡田 三栄子	大内 一博	嶋崎 信次
石倉 由加里	木村 順一		

欠席委員

小山 拓也	後藤 康宏
-------	-------

事務局

小池課長	小谷課長補佐	井上主任
------	--------	------

《会議の要点》

▼第2次与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略の策定について（参照：スライド資料、資料1～3）

総合戦略で目指す姿と基本目標の方向性の確認

■人口減少の抑制

■人口減少、少子高齢化にあっても持続可能なまちづくりの推進

↓

5つの基本目標とした骨子案の確認

（人づくり、出産・子育て、しごとづくり、移住・定住、地域連携・持続可能なまちづくり）

※子ども子育て会議、産業振興会議での議論等共有

▼ワークショップ（参照：スライド資料、参考資料1～2）

①『戦略骨子案への意見出し』 個人・グループワークで実施（30分）

＊戦略名、各基本目標に対する意見出し（後日提出は12月27日（金）まで）

＊ワークショップでの意見概要は別紙のとおり

②人づくり②『与謝野町に必要な人財とは』 3グループで実施（50分）

＊どのような人財がいたら10年後20年後まちが元気になるか。7つの分野別、世代別（小中高、大学生、社会人）で意見出し。

＊ワークショップでの意見概要は別紙のとおり

▼次回審議会の日程について

＊1月下旬で調整の上、後日案内する

会議の様子



会議内容

1. 開会

(事務局)

みなさんこんばんは。定刻となりましたので与謝野町総合計画審議会を始めさせていただきます。今年も早いもので年の瀬となりました。委員の皆さまには公私ともにお忙しい中、また寒い中ご出席賜り誠にありがとうございます。

本日の委員出席状況につきましては、小山委員様、後藤委員様からご欠席のご連絡を頂いております。

それでは開会にあたりまして、会長からご挨拶をいただきたいと思います。

2. 会長あいさつ

(会長)

皆さま改めましてこんばんは。寒い中、また年末のお忙しい時期にご出席いただきありがとうございます。去る12月1日、野田川わくばるで子ども発表会がありました。昨日KYTでも放映されご覧になられた方もいらっしゃるかと思います。子どもたちが今思っていることを真摯に発表されていたことはとてもうれしく思いましたし、子どもたちがこの経験を通して与謝野町の魅力を感じていることを改めて知ることができました。子どもたちの未来がこの与謝野町と同じように持続あるものとして、この町に帰ってきてくれることを願って発表会を聞かせていただいていたいました。

本日は議題も多くありますが、9時を目標として委員みなさまからの活発なご意見をいただきたいと思いますのでどうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

3. 議題

(事務局)

この後の進行につきましては、会長でよろしく願いいたします。

(会長)

本日は前回までのふりかえり、子ども子育て会議や産業振興会議の進捗状況を報告いただくとともに、第2次総合戦略骨子案を確認して参りたいと思います。また後半は前回に引き続き、人づくりについてのご意見をたくさんいただきたいと思いますのであります。午後9時の終了を目指して進めて

まいりたいと思いますので皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

(1) 第2次与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略について

(会長)

それでは次第に沿って進めてまいります。議題(1)第2次与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略について、事務局から説明をお願いします。

----- 事務局説明(スライド資料、資料1～3、追加資料参照) -----
(事務局)

第2次総合戦略骨子案への意見については、本配布のワークシート右側へご記入いただき、会議後回収させていただきますので、ご意見を書き込んでください。なお、後日提出でも構いません。

----- 意見は別紙まとめのとおり -----
(事務局)

骨子案としてまとめている言葉が言葉だけで終わらないように、そしていかに実行や実現に結び付けていくかの重要性について委員の皆さまからのご意見がありますように、町民皆さんに伝わり広がる実効性のある戦略にまとめていきたいと思っています。

(2) 織りなす人をつくる WS②『与謝野町に必要な人財とは』

----- 事務局説明(スライド資料、ワークシート参照) -----

【各グループ等での主な意見】

(委員)

子どもたちがいかにふるさと与謝野町を愛していくかが重要である。そのために小・中の学校教育との連携も含め、地域やまちを知る機会や場があることで、子どもたち自身が自分たちの育っている地域やまちを知る、理解できる。大学進学等で転出してもベースは与謝野町の良さがあって、他地域についても知り学びながら与謝野町を考えられる人財になるのではないかと思います。

(委員)

先ほどの意見と関連して、小中高校生の人材育成をどうしていくかという点について、例えば地域人講師やスポーツ指導員など出来るだけ地域の人に関わることで、与謝野町の良いところも悪いところも知った上で与謝野の子に育てていく。この子どもたちが将来的にこの町に恩返しをしたいと思えることが大事。

どのような人財が必要かという話では、デザイナーやスポーツインストラクター、森林整備士などキャリアや知識、技術をもった人財。地域に密着して働きたいという人、また環境産業やAIといった新しい分野での雇用も繋がっていくのではないかと。

特に言いたいのは、協働・コミュニティーの分野で女性の副区長を置く。全区に置きましょう。

(委員)

岩屋区で取り組まれているような地域コミュニティによる子育てや暮らし、観光・移住定住など。やらなければならないことを実践されている事例であり、他の地域ではなかなかできていない。

地域課題に対し率先して行動できる人、グループ、地域が重要であり、またそれらの取組等を継承していけるような次世代育成ができる人が必要である。

----- 意見は別紙まとめのとおり -----

(事務局)

今後の予定としましては、総合計画審議会での意見、また産業振興会議での意見、子ども子育て会議での意見を結合した中間案を作成し、委員の皆さまへ配布させていただきます。次回会議で中間案に対するご意見ご質問をいただき、戦略案をまとめていきたいと考えております。

4. 次回審議会の日程について

(会長)

それでは最後に次回審議会の日程と意見シートの提出期限について事務局からよろしくお願いいたします。

(事務局)

まず意見出しのシート提出期限につきましては、12月27日（金）までに、メール、FAX等どのような手段でも結構です。よろしくお願いいたします。

次回1月開催の日程調整につきましては、1月下旬で調整したいと思います。追ってメール等でお伺いいたしますのでご予約についてご返信ご回答いただきますようお願いいたします。

(会長)

みなさんお疲れ様でした。15分ほど時間が過ぎてしまいましたが活発なご意見をいただきましてありがとうございます。今日の議題は少し難しく意見を出しにくいところもありましたが、委員の皆さまからの言葉を事務局で上手に拾ってまとめていただき、次回には中間案を提案していただけたと思います。先ほど事務局からありましたように、意見シートを後日提出されます方はよろしくお願いいたします。

それでは最後に副会長からご挨拶をいただき会議を閉じさせていただきたいと思います。

(副会長)

みなさんほんとにお疲れ様でした。先ほど岩屋区のいろんな事例について褒めていただきましたが、岩屋には熱気球やサポート岩屋など、いろんな任意の団体があり自主的に活動されていて、岩屋区はその活動に乗っからせていただいています。他の地区でもこういった動きがあればもっともっと盛り上がるのではないかと思います。岩屋区の取組を目標にするのではなく、それぞれの地区、地域の中で、どうしたら守れるか、それぞれの個性を活かして取り組んでいただきたいと思います。お疲れ様でした。

以上